



「ぶんせき」電子掲示板

インターネットからのアクセス

本年4号の本欄におきまして、NIFTY-Serveの「化学の広場」の利用方法などについてご紹介しました。その際に、ご質問のありましたインターネットからのアクセスは、同ネットワークのホームページへのアクセスは可能ですが、このページはネットワークの紹介などでここから「化学の広場」などのサービスの利用はできないとお知らせしました。現在でも、同ホームページからサービスを利用することはできませんが、インターネットから多くのサービスを利用することが最近（6月下旬から）可能になっていきますので、後半のインターネット情報でお知らせします。

前号ではISDN回線の導入顛末をご紹介しましたが、さて次はダイヤルアップ接続の設定です。しばしば、その大変さを耳にしていましたが、実際にやってみると結構面倒でし、なぜつながらないのか、どうしてつながったのか今一つはつきりしません。WINDOWS95とMacの双方で設定してみましたが、どちらも大きな差はないように感じられました。インテリジェントな端末（パソコン）を利用しているにもかかわらず、なぜもっと簡単にならないのでしょうか。障害の多くは用語の不統一が原因ではないかと思われます。IPアドレス、ドメイン、ホスト、DNSサーバ、POPサーバ、SMTPサーバ、メールアドレス、ゲートウェイなどなど。ネットワークを利用するための基礎知識には違いありませんが、一時的にしか必要のないものは、一括して入力しておけば後はコンピュータが適宜選択するようになりませんか。コントロールパネルのネットワークで設定しておいても、ダイヤル接続設定で同様な項目の入力を要求されるなどなぜかと思えます。

しかし、ISDNはやはり快適です。特に、家庭などで回線が一つしかない場合にも、電話を気に

せずに利用できることは、ついつい長くなり料金が嵩むこと（これが狙いだったりして）は別にして、やはり便利です。別の部屋にある複数のパソコンからの利用はこのままでは不便です。ルーター内蔵のTAが比較的安価になってきていますので、これから導入される方はそちらを考慮されてもよいかと思えます。

「化学の広場」情報

本号で紹介する発言範囲

発言番号：523～590

期間：97/6/01～97/6/30

〔Q & A〕

海水中のNiの定量方法について＜関連発言番号＞(372), 523
M⁺Hイオンの生成機構＜関連発言番号＞(514), 524, 573, 579, 581
環境中の硫酸ミストの分析＜関連発言番号＞525, 526, 528, 530, 531, 564
天然アミノ酸の検出機器について＜関連発言番号＞527
分子軌道法データの入手について＜関連発言番号＞529, 571
FTIRについて＜関連発言番号＞532, 533, 534, 535, 537, 538, 542, 548, 551, 558, 559, 560, 561
GC/MS基盤の不良＜関連発言番号＞536
LC/MSのESI法について＜関連発言番号＞(441), 539
キャピラリーGCの定量性について＜関連発言番号＞(323), 540, 552
お勤めのHPLC＜関連発言番号＞541, 543, 565
CH₂Cl₂の分析法＜関連発言番号＞544, 547, 550, 553, 555, 556, 562, 566, 567, 569, 572
悪臭物質の硫黄化合物の分析＜関連発言番号＞545, 549, 554, 590
微流速計（水流）のメーカー＜関連発言番号＞557, 577, 578, 580
SPMEについて＜関連発言番号＞563, 568, 570, 575, 576, 583, 585
荷電量の定量＜関連発言番号＞574
塩素ガスのGC-FID分析＜関連発言番号＞(499), 584, 587
HCHOのポストカラムAA法について＜関連発言番号＞586
過マンガン酸の原子吸光＜関連発言番号＞588, 589

〔タイトルサービス〕

「ぶんせき」6号, 「環境と測定技術」6号
＜関連発言番号＞546, 582

日本分析化学会ホームページのURL

<http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jsac/>

インターネットからのNIFTYの利用。

LANからのアクセスは簡単で、既にブラウザなどを利用されている場合は、インストールするだけですぐにインターネットからNIFTY-Serveを利用できます。ただし、NIFTYのサービスの利用には会員になることが必要です。ここまできたら、通常のブラウザでの利用が望まれますが、これも最近（7月中旬から）NIFTYのアクセスポイント経由に限られますが可能になりました。他のプロバイダーやインターネットからの利用は検討中とのことであまりメリットはありませんが。

ホームページは次第に内容勝負になってきております。利用者としてはありがたいことですが、一方で膨大なページから有用な情報を探し出すのがますます大変になってきています。皆さんにお役に立ちそうなページの紹介をしておりますが、個人では限りがありますので役に立ちそうなページ情報をぜひお寄せ下さい。

今月ご紹介するのは、科学関連の機器やサービスに関するページへのリンクサービスを始めた(株)科学技術社(www.kagaku.com)と固有X線エネルギー一覧のページ(www.technos.co.jp/shiryoko.html)です。周期表の元素をクリックすると、その固有X線エネルギーが表示されます(それぞれ右図上から)。

「ぶんせき」誌，本欄そしてホームページへのご意見，ご要望やアイディアをお待ちしております。

〔「ぶんせき」編集委員会〕

